

施設職員・里親さんなどへ

当事者学生の
体験談

高卒後の進学に関する 研修会

進学してみて
わかったこと

進学を
決めた理由

うれしかった
支援

将来の希望



プログラム (予定)

- ☆ 社会的養護の子どもの育ち・巣立ちに必要なこと／蛭沢光さん
- ☆ 進学・巣立ち体験談／児童養護施設・里親家庭で暮らした学生
- ☆ 社会的養護が必要な学生のための奨学金セミナー／久米忠史さん
- ☆ 質疑

プレゼンター

児童養護施設や里親家庭で暮らし、現在は大学等で学ぶ4名が、これまでのこと、未来のこと、施設の職員さんや里親さんにしてもらってうれしかった支援などを話します。

また、なごやかサポートみらいの前理事長蛭沢光さん、奨学金アドバイザーの久米忠史さんによる講演もあります。ぜひご参加ください。

2024年 2月16日 (金) 17時～19時30分

対面: 児童家庭支援センターみなと

横浜市中区山手町68 児童養護施設 聖母愛児園内
みなとみらい線元町中華街駅 or JR線石川町駅より徒歩15分

オンライン: Zoom

学生さん
歓迎

参加費
無料

主催: 全国児童養護問題研究会 (養問研) 神奈川支部
協力: 応援生進学情報シェアチーム 朝日新聞厚生文化事業団

プレゼンター紹介

●れな：東京都在住の大学2年生。小学五年生から高校三年生まで児童養護施設で暮らす。趣味は音楽を聴くことで、特に昭和から平成初期の音楽が好き。

●まい：3歳から18歳まで東京の児童養護施設で生活。現在は卒園し、千葉県で一人暮らしをしている大学生。趣味は洋楽を聴くことと、甘いものを食べる事

●ゆき：中学2年生から半年間の一時保護期間を経て都内の児童養護施設に入所。現在は措置延長制度を利用し施設から大学に通っている大学1年生。就寝前にアイスを食べながらお笑い鑑賞をすることが日課。

●じゅり：神奈川県在住の大学1年生で、法律を勉強中。小学五年生まで施設で、小学六年生から高校三年生までを里親家庭（父、母、自分、弟）で生活。現在は一人暮らしで、アニメを見ること、体を動かすことが趣味。

●なつみち：2～18歳までの16年間を児童養護施設で育つ。プログラミング関係の仕事に就くべく専門学校に通い、埼玉から東京へ引っ越して現在寮で生活する。趣味は歌を歌うこと。



蛭沢光さん：1986年東京都生まれ。7歳から静岡県内にある児童養護施設で暮らし、日本福祉大学に進学。NPO 法人なごやかサポートみらいに設立から携わる。NPO法人ひだまりの丘理事長。二児の父として育児に奮闘中。令和2年4月から朝日新聞厚生文化事業団進学応援金奨学生相談員。



久米忠史さん：1968年生まれ東京都在住。奨学金アドバイザーとして2005年から沖縄県の高校で始めた奨学金講演会が「分かりやすい」と評判を呼び、全国で開催される進学相談会や高校・大学等での講演が年間150回を超える。



申し込み

右のQRコード、または下のメールアドレスにて、氏名・所属名・所属の都道府県名・職種・経験年数・メールアドレス(Zoomの場合はアクセス可能なもの)・電話番号・研修会を知った媒体・プレゼンターへの事前質問をご記入のうえ、2/9(金)までにお申し込みください。対面は定員30名です。



問合せ

養問研神奈川支事務局 唐池学園 安部
TEL:0467-78-0012
メール:youmonken.kanagawa@gmail.com

お申し込み
はこちら↑

オンライン
配信

所属先より複数名で参加される場合は1名ずつお申し込みください
お申し込み後、ZoomのURLを送信いたします
当日は開始15分前から受付いたします